

編集方針

伊藤忠商事のCSRの考え方

伊藤忠商事では、CSR (Corporate Social Responsibility) とは持続可能な社会へ向けて、企業が事業活動を通じてどのような役割を果たしていくのかを考え行動していくことであると考えています。本レポートでは、その果たすべき役割と取組について報告しています。

Highlight

マテリアリティ (CSR上の重要課題) として、「気候変動」、「持続可能な資源の利用」、「人権の尊重・配慮」、「地域社会への貢献」の4つの課題が重要であると考えており、本レポートでは事業活動を通じてこれらの課題を解決する事例を、Highlightとしてご紹介しています。

① カナダの豚肉生産事業

事業活動が人々に与える影響を把握し、関わる人々の人権の尊重・配慮や、地域社会の発展に貢献するHyLifeの事業をご紹介します。

② 地域と共に発展する工業団地事業

長きにわたって発展して来たカラワン工業団地。雇用創出、地域社会との共存等、地域と共に発展を遂げて来た事業をご紹介します。

表紙について

屋号を染め抜いた風呂敷は、ある意味で商いにおける心意気の表現であり、宣伝の手段でもありました。表紙の写真は、「伊藤」と記載された実際の屋号入りの風呂敷で、滋賀大学に保管されているものです。

昔も今も、商売の出発点は売り先に商品を運ぶことから始まります。

伊藤忠商事の創業は、1858年に初代の伊藤忠兵衛が滋賀県豊郷村から長崎を目指して麻布の持ち下りの旅に出たことにさかのぼります。15歳で商いの旅に出た忠兵衛も、風呂敷に包んだ麻布を背負い、峠越えの山道を歩いたことでしょう。出身地である近江商人の経営哲学「三方よし」の精神を事業の基盤とし、それが長年受け継がれて来たからこそ、現在の伊藤忠商事が存在します。

「三方よし」と言う、商いの原点の象徴として、当時から使われているこの風呂敷を表紙としました。



CSRに関する情報開示について

幅広く当社のCSRの取組に関する情報にアクセスいただける様、以下の媒体を通じて情報開示を行っています。



ウェブサイトCSRページ

伊藤忠商事のCSR活動について、幅広いテーマを網羅する形で情報開示を行っています。また、期中に行った活動について速報性をもって情報を発信しています。

www.itochu.co.jp/ja/csr/



サステナビリティレポート

ウェブサイトCSRページで幅広く網羅されている情報を、年次の報告書としてPDF版で発行しています。当社のCSR活動を継続的な観点でご覧いただくことができます。(PDF)

www.itochu.co.jp/ja/csr/report/



アニュアルレポート

投資家をはじめとするステークホルダーに向けて、経営実績、今後の成長戦略等とともにCSR活動に関する特に重要な情報を総合商社の事業活動の特性を踏まえた切り口で一体的に報告しています。

www.itochu.co.jp/ja/ir/



参考にしたガイドライン

GRI (Global Reporting Initiative)
「サステナビリティ・レポート・ガイドライン (G4)」
環境省「環境報告ガイドライン (2012年版)」
ISO26000 (社会的責任に関する手引)



GRIガイドラインと国連グローバル・コンパクトの対照表

<http://www.itochu.co.jp/ja/csr/report/gri/>

※本報告書にはGRIサステナビリティ・レポート・ガイドラインによる標準開示項目の情報が記載されています。

対象期間

2015年度 (2015年4月1日～2016年3月31日) の実績ですが、活動や取組内容は一部直近のものも含みます。

発行情報

発行日：2016年8月

次回：2017年8月予定 (前回：2015年8月)

対象範囲

伊藤忠商事株式会社 (国内9店、海外112店) 及び主要グループ会社を含みます。

問い合わせ先

伊藤忠商事株式会社
広報部 CSR・地球環境室
TEL: 03-3497-4069
FAX: 03-5474-7296
E-mail: csr@itochu.co.jp

目次

1 編集方針/目次

3 トップコミットメント

5 伊藤忠商事のCSR

6 「三方よし」と伊藤忠商事のCSR

7 CSRに関する基本方針と推進体制

12 ステークホルダーとの関わり

13 CSRアドバイザリーボード

14 人権の尊重

18 国連グローバルコンパクト

19 CSRの社内浸透

Highlight

22



カナダの豚肉生産事業

27



地域と共に発展する
工業団地事業

事業活動とCSR

33 繊維カンパニーのCSR

36 機械カンパニーのCSR

39 金属カンパニーのCSR

42 エネルギー・化学品カンパニーのCSR

46 食料カンパニーのCSR

49 住生活カンパニーのCSR

52 情報・金融カンパニーのCSR

サプライチェーン・ 事業投資におけるCSRマネジメント

54 サプライチェーンマネジメント

58 事業投資マネジメント

59 商品別のCSR調達への取組

環境への取組

61 環境方針

63 環境マネジメント

66 環境リスクの未然防止

67 環境保全型ビジネスの推進

69 生物多様性保全への取組

72 環境教育・啓発活動

73 環境パフォーマンスデータ

78 環境会計

79 環境物流の取組

社会貢献活動

81 社会貢献活動基本方針

82 社会貢献活動アクションプラン

83 社会貢献の主な活動

社員との関わり

102 「攻め」を支える人材育成

105 社員が活躍できる環境づくり

111 社員の活躍を支える労働安全衛生の取組

113 「朝型勤務制度」の導入

114 社員とのコミュニケーション

116 人事総務関連アクションプラン

118 基礎データ

コーポレート・ガバナンスと 内部統制、コンプライアンス

120 コーポレート・ガバナンスと内部統制

126 コンプライアンス

130 社会からの評価

132 第三者保証報告

133 会社概要/財務情報